

広報 ままき

1982
4 / 10

発行／新潟県巻町 編集／企画課 毎月2回 10口・25日発行

第385号

元気いっぱい 新一年生

巻南小学校で入学式

春の香りがすがすがしい四月五日、巻南小学校では「入学式」が行われ、百四十八人の新一年生が明るく笑顔でつぎつぎと校門をくぐりました。

真新しい洋服に、ピカピカのランドセルを背おった子供たちは、やさしい先生に迎えられ、ちよつぱり緊張気味ながらも、元気いっぱい新しい学校生活にはいりました。



人口 28,906(-102)

男 14,094(-88)

女 14,810(-14)

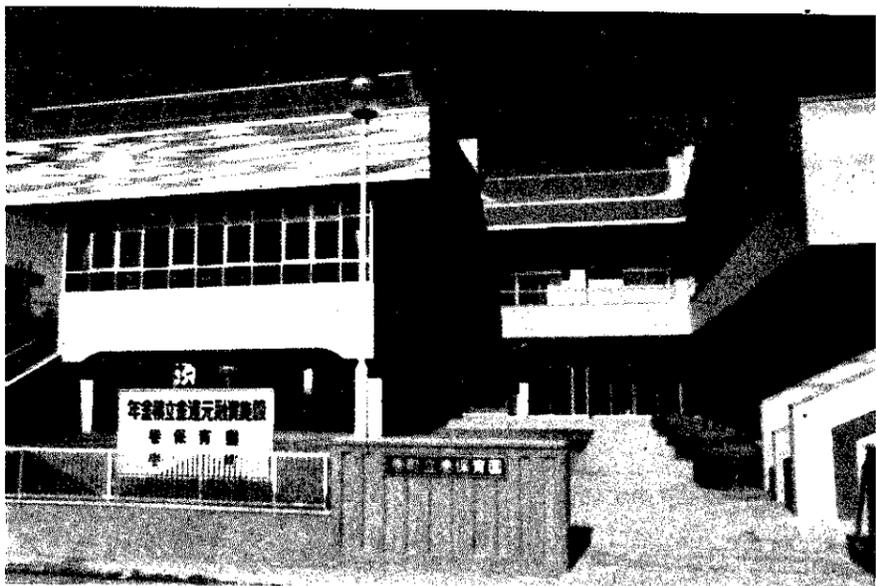
世帯数 7,255(-115)

2月28日現在

()内は前月比

町立巻保育園が完成

郡内初の身障児保育を実施



▲全面改築工事で新装なった巻保育園

竣工が終った巻保育園では、四月六日に入園式が行われました。新装なった巻保育園は、一千二百五十五平方メートルの敷地に鉄筋コンクリート造り二階建て(一部塔屋)で、一階が身障児保育室、乳児ほふく室、厨房、機械室、ホール、二階は三歳児以上の保育室四、遊戯室、事務室、医務室をつくり、プールは屋上に設けて狭い敷地を効率的に使う工夫がされています。園児定員については百二十人から百三十人に増員するとともに、長年の懸案であった心身障児児保育を実施します。

心身障児保育は定員六人(担当母二人)で、「家にこもりがちで心身障児を集団の中で保育し社会性と創造意欲を身につけさせたい」という障児をもつ親の念願が、実現することになったわけです。

今まで、障児保育は三人につき一人の保母が必要なため、財政

面からも町村レベルではなかなか実施に踏み切れなく、巻町が郡内でも初めての実施となります。なお、町では将来、障児の成長状態を見きわめながら、集団保育に対応できるようにした幼児を順次、普通幼児の保育クラスに編入していく方針です。

巻保育園全面改築の総事業費は

青少年育成巻町民会議

区・部落単位で組織づくり

昨年十二月に結成された青少年育成巻町民会議(杉山泰三会長)では、五十七年度からの本格的活動に向けて一月と三月に運営委員会を開き、具体的な活動の骨子をかためました。

これによると、基本方針は次の四点から成っています。

①青少年非行に占める高校生の割合が大きいことから、まず、高校生をもつ親を対象とした家庭教育懇談会及び講演会を、各区、部落単位で開きながら、健全育成に取り組む。

②学校及び警察との連携を深めて、青少年をとりまく有害環境(たとえば、ポルノ雑誌や酒、タバコの自動販売機、モーター、ゲームセンター、スナックなど)の浄化、さらにはシーサイドラインなど

二億三千二百八十五万円で、財源内訳が国庫補助金四千九百九十七万七千円、県費補助金二千四百九十八万八千円、起債(年金積立金還元融資)七千七百五十万円、一般財源八千三百八十五万五千円となっています。

どのバイク、自動車による暴走行為に目を光らせる。

③町民会議の活動は民間の立場から推進して行くため、その中心となる各地区ごとの支部づくりを早期に実施します。さらに、各支部を支える組織として各区、部落単位での分会を結成。

④町民会議に対する関心を強めてもらい、青少年の健全育成について町ぐるみで対処するため、標語を募集し、ポスターや立て看板を設置。

青少年の非行化を未然に防ぎ健全育成を実施して行くことは、なかなか一朝一夕ではできません。地域ぐるみで立ち上がり、息の長い地道な活動として続けるためにも、あなたの関心と熱意がぜひとも必要なのです。

国保会計

保険税上昇を1%台に抑える

助産費は十万円にアップ

五十七年度の国民健康保険の国保特別会計予算額は、十三億二千五百四十一万三千円に決まりました。保険税は、被保険者の納税能力なども考え、できるだけ負担を抑えようと努力し、前年度と比べ一%台の上昇に抑えました。これからも国保会計の健全財政維持に努めますので、皆さんからも国保の苦しい「台所」についてご理解をいただき、一層のご協力をお願いします。ここで、五十七年度国保特別会計のあらましをご紹介します。

医療需要は年々増加の傾向にあり、国保財政はますます前途多難になってきています。

このような現状の中で、町は国保制度の使命実現に向けて健全な事業運営を続けることを主眼として、国保予算を組みました。

歳入・歳出の要点は次のとおりです。

◆歳入：保険税の賦課割合は、前年度と同じく所得割四十五%、資産割十五%、均等割二十%、平等

割十%とし、四億七千四百七十五万三千円を計上しました。

さらに、国・県からの負担金と補助金で八億一千八百四十七万七千円、繰越金二千円などを見込み保険税の上昇を極力抑えました。

◆歳出：保険給付費(医療費の町負担分)は、十二億七千五百九十一万円を計上しました。これは歳出予算総額の九十六%を占めています。

また、一世帯当りの療養給付費は二十八万四千円、一人当りの給付費では九万円を見込んでいます。その他の歳出は、総務費四千二百十五万三千円、予備費六百四十六万七千円を計上しました。

助産費は、八万円から十万円に増額しました。

なぜ医療費が増えるのでしょうか

①年々十%前後が自然増加していること。また、医学が進歩し、高度の検査や治療法がどしどし保険に採用されるようになってきてい

ます。

②人口構成の中で、お年寄りの占める割合が急速に増えていること。ちなみに、町の被保険者数は三月一日現在で一万二千八百四十四人です。うち、七十歳以上のお年寄りは、一千五百七十九人で約十二%、お年寄りに必要な医療費は総医療費の約三十七%を占めています。

③生活水準が向上したこと。

などが医療費の増える原因と考えられます。

保険税一人当たり 三万六千円

町では、本年度の医療費総額を十六億二千四百万円と推計しています。そして、その七割に当たる一億三千九百九十三万円が、国保会計から医療機関に支払われることになり。

このため、四億五千七十七万円の保険税が必要となり、加入一世帯当り十一万六千三百三十六円、一人当り三万六千八百七十二円の負担となります。

国保制度は、相互扶助の目的から医療費が増えれば増えるほど、町負担(療養給付費)も増え、それにつれて加入者の皆さんから納めていただく保険税を増額しなければなりません。

このことを皆さんからも十分ご理解をいただきたいと思えます。

医療費は 大切に使いましょう

毎年の保険税の値上げを抑えるためにも、一人ひとりが必要とすべき、本当に必要な医療が十分に受けられるためにも、次の点に心がけるようにしてください。

- ①病気の早期発見・早期治療。
- ②「注射をしてほしい」「薬がほしい」とねだったり、医師を次々と替えたりせずに、医師を信頼し、指示をよく守る。
- ③やむにやまれぬときは別にして深夜や休日など診療時間外の受診はできるだけひかえる。
- ④交通事故などのように、第三者から傷害を受けた場合は、必ず役場社会課国民健康保険係に届け出る。

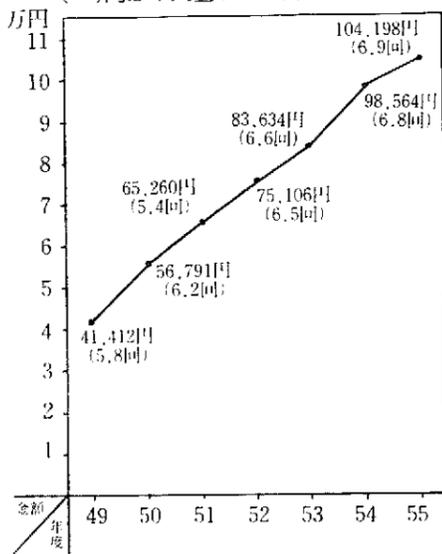
保険税完納のお願い

保険税の納期は四月、七月、十月、一月の四期となっています。保険税は目的税ですから、完納されるようお願いいたします。

なお、高額療養費の個人負担を四月一日から五万一千円になると広報欄りの中でお知らせしましたが、当分の間、現行の三万九千円のままにさせていただきます。

被保険者1人当りの療養諸費用額

()内は1人当りの年間受診回数



昭和55年 国勢調査結果の公表



◆総人口……二八、三二五
 ◆世帯数……六、七四九

人口は六四三人増加

昭和五十五年十月一日現在で実施された国勢調査の結果が、このほど総務府統計局から公表されましたので、巻町の人口、世帯数、年齢階層別人口、産業別就業者などについてお知らせします。

若年層の少ない つぼ型に移行

町の人口(図1)は、昭和三十五年以降減少が続いていましたが、昭和四十六年頃から増加傾向となり、今回昭和五十五年の国勢調査結果では、二万八千三百二十五人となりました。前回(昭和五十年)と比較すると、六百四十三人(二・三%)増加しました。

本町の人口をもう少し分析してみるのが(図2)の年齢階層別人口です。

型態は従来の「ピラミッド型」から、若年層の少ない「つぼ型」に移行しつつあります。

これは、全国的な傾向でもあり、〇歳から五十歳くらいの各階層人口は、ほとんど同数となっていることから、社会動態(転入・転出の差)があまりないことを表わしています。

三十歳層のいわゆる就業層の人口が五十年に比べ増加しています。つまり、安定した就業の場が増えたことと、近年における「Uターン現象」によるものと思われる。また、六十歳以上の高齢者層においては、昭和五十年の四千二百七十七人(十四・九%)に対し、昭和五十五年では四千七百六十六人(十六・六%)で五百八十九人と大幅に増えており、平均寿命が伸びているとともに、高齢化社会の訪れが本町でもうかがえます。

進む核家族化

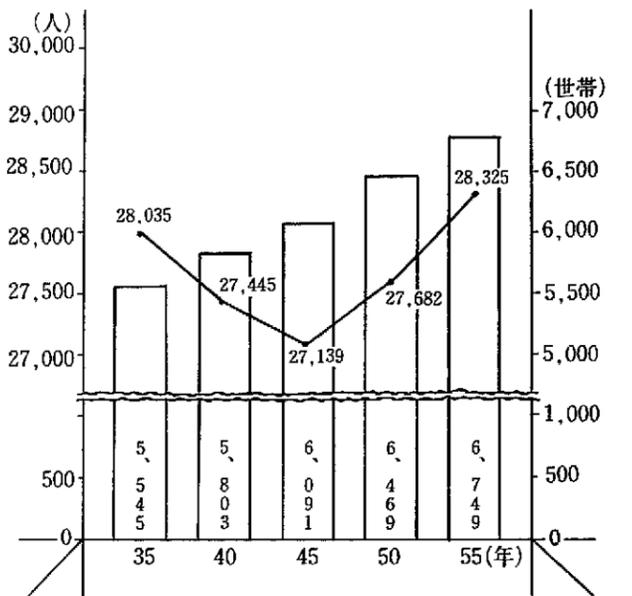
次に、〇歳から二十歳層まで昭和五十年に比べ減少していることは生活にゆとりを持つため、産児制限を念頭に入れてきた現れではないかと思えます。

世帯数については(図1)が示すように、昭和三十五年以降増え続け、昭和五十五年は六千七百四十九世帯となり、昭和五十年比で二百八十世帯の増加となりました。これを一世帯当りの平均人口でみると、昭和三十五年の五・一人から減り続け、昭和五十五年では四・二人と、核家族化が進んでいることがうかがえます。

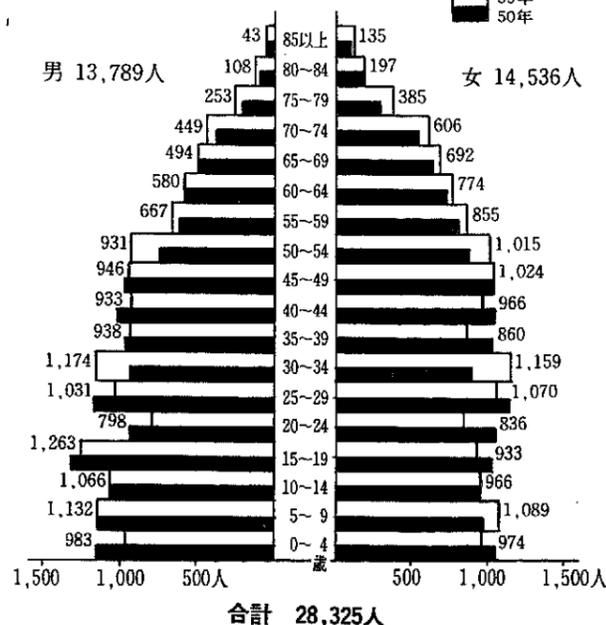
第一次産業は減る

産業別就業者人口(図3)でみ

〔図1〕 総人口・世帯数



〔図2〕 年齢階層別人口



地籍調査事業 今年度は竹野町・鷺ノ木地内で

町では、国土調査にともなう地籍調査を昭和四十四年度から実施しています。

今年度は竹野町の一部と鷺ノ木の一部について、下表の区域を調査します。今から隣接者との境界を明確にされておられるようお願いいたします。

現在使用している更正図(耕地整理田を除く)の多くは明治の初期に作成されたもので、当時の測量技術の幼稚さなどのため誤りが多く、大切な土地の境界争いの原因ともなっています。

地区名	字	名
竹野町	北馬坂、南馬坂、下田、菅浦、居付、浦田、前田	
鷺ノ木	石坂、間手ノ内、上ノ木、七反、外記、石工門田、東子刈	
伏部	関面、砂田	

地籍調査は正しい測量によって新しく原図(地籍図)、台帳(地籍簿)を作り、正しい位置、地番地目、面積を明らかにし、所有権の権利の確保と各種事業の振興に役立てられます。

〔図3〕 産業別就業人口

年	第一次産業	二次産業	三次産業	合計(人)
35年	6,733(48.8%)	2,408(17.4)	4,661(33.8)	13,802
40年	5,508(40.5%)	3,094(22.8)	4,997(36.7)	13,599
45年	4,756(32.6%)	3,759(25.8)	6,077(41.6)	14,592
50年	3,198(22.6%)	4,336(30.6)	6,622(46.8)	14,156
55年	2,915(19.6%)	4,624(31.2)	7,290(49.2)	14,829

鋳湯清掃工場が本格稼働

分別収集に一層のご協力を

鋳湯清掃工場の竣工式が四月二日に行われ、いよいよ本格的に稼働にしました。

鋳湯清掃工場は巻町外三ヶ町村衛生組合が総事業費二十億八千六百八十九万一千円をかけ、五十五年八月から建設を進めてきたもので、五十七年三月に完成、施設は焼却処理と粗大ゴミ処理の施設が併設されています。

新しい清掃工場は、敷地面積が二万二千四百一十一平方メートル、鉄筋コンクリート造り(一部鉄骨造り)で地下一階、地上三階建ての建物で延床面積二千七百三十三平方メートル



近代的なゴミ処理施設です。同施設の焼却炉は、旧焼却場の一日五十ト処理に比べ、実に二倍半の百二十トものゴミ処理能力があります。

この新しい施設は燃料費節約と埋立地確保を考慮に入れた「省資源型」となっています。

つまり、新しい施設では、ゴミ収集車が集めたゴミをいったんゴミピット内に貯留し、コンピューター管理のもとで計画的に定量ずつ焼却処理ができるのです。

また、粗大ゴミ処理施設も併設されているので、テレビや洗濯機などの家電品や、家の取り壊しの際に出る廃材などの処理が容易にできるようになります。

これらの粗大ゴミ及び金属類ゴミは、破砕機で細かく砕いた後、

自動分別機械にかけ、鉄などは強力な磁石で吸い取り、プレスしたうえで鉄として業者に卸し、資源還元をはかります。一方、可燃ゴミは焼却施設にまわし、どうにも利用できない不燃物だけ埋立地に運びます。

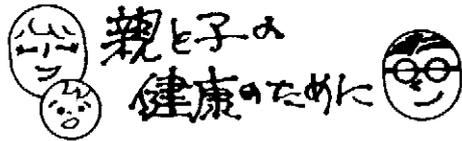
(PCB含有の家電品は衛生組合で年何回か特定収集日を設け、集中的にPCBを取り除いたうえで処理する予定です。)

一方、焼却の際に生じる煙は、電気集じん機で煤じんを捕集するため、煙公害や悪臭の心配がありません。

汚水についても、排水処理装置で「ろ過」した後、焼却炉の温度をさげる冷却水として再利用し、大気中に蒸気として発散させるので清潔です。

なお、総事業費二十億八千六百八十九万一千円の財源内訳は、国庫補助金九億二千三十八万五千円、起債九億五千六百万円(うち年金積立還元融資は八億二千九百三十万円)、一般財源二億一千五百六十六万円となっています。

四月一日からの本格稼働にともない、不燃ゴミを「陶磁器・ガラス類」と「ビニール・プラスチック・ゴム・皮製品類」の二種類に分別して出されるよう、一層のご協力をお願いします。



◆ 先股脱検診

▷と き 4月15日(木)午後1時30分までにお集まりください。

▷ところ 役場大会議室(3階)

▷対象 56年12月、57年1月生まれの乳児

◆ 乳児相談

▷と き 4月16日(金)午後1時30分から午後2時30分まで。

▷ところ 役場第7会議室(3階)

▷対象 56年9月生まれの乳児で、発育や育児について心配または困っている方。

◆ 1歳半児検診

▷と き 4月27日(火)午後1時30分までにお集まりください。

▷ところ 役場大会議室(3階)

▷対象 55年10月生まれの幼児。

※当日は歯科検診もありますので、昼食後に歯を磨き、以後食べ物を与えないでください。

♥ ジ・百・破3種混合予防接種

▷と き 4月28日(水)午後1時30分から2時30分まで。

▷ところ 役場大会議室(3階)

▷対象 ◎第一期…2歳以上4歳までの幼児
第二期……1期3回終了1年後から6ヶ月の間

※ただし、1期、2期とも4歳を過ぎた場合は接種できません。当日は問診表に記入捺印し、母子手帳といっしょに持参してください。

《 善 意 》

社会福祉に役立ててほしいと次の方々から浄財のご寄付をいただきましたので、ここに掲載し厚くお礼を申し上げます。

- ▷巻中学校2年生の渡辺徳之さん、今井豊和さん、西村昌仁さん……………1,500円
- ▷金子安雄さん(1区)……………592円

「巻町だより」 毎週土曜日朝
テレビ新潟(29ch)で放映
 ▶放送日…4月3日(土)から毎週土曜日、朝6時40分から45分までの5分間
 ▶放送局…TNN・テレビ新潟(29チャンネル)
 ▶番組名…「巻町だより」

うぶごえ (2月21日～3月20日届け出)

なまえ	生年月日	戸籍簿籍者	区名
西村 美穂	2.12	誠	3 区
菅井 真弓	2.13	憲秀	3 区
内藤 梓	2.13	清治	3 区
鈴木 かなえ	2.15	智幸	四ツ郷 屋
目黒 亮	2.16	正	3 区
玉川 絵理	2.18	昇	越前 浜
田辺 真理	2.20	芳夫	桜 林
相坂 瑠衣	2.21	功	13 区
金子 奈央	2.22	弘之	13 区
笹川 暢子	2.22	睦裕	7 区
笛木 隆弘	2.22	卓	5 区
川村 麻里亜	2.23	文男	峰 岡
石山 裕子	2.23	昭三	12 区
石崎 幸弘	2.23	務	稲 島
北田 沙織	2.24	敏之	4 区
太田 賢志	2.26	道孝	松野尾町組
寺島 仁志	2.26	年男	潟 頭
内藤 喜彦	2.27	喜作	割 前
高井 千佳	2.28	幸博	馬 堀 高 畑
阿部 俊一	3.1	登良夫	角 田 浜
山本 裕子	3.5	秀夫	松 山
田辺 恵	3.6	廣司	東 6 区
河合 しのぶ	3.11	正敏	13 区
若月 健	3.12	道夫	稲 島

おくやみ (2月21日～3月20日届け出)

なまえ	死亡日	年齢	区名
梅沢 整治	2.21	91	鷺ノ木
松田 七郎	2.21	69	峰 岡
小林 ノイ	2.23	60	12 区
小桑 伊シ	2.26	71	竹野町
本間 彌一郎	3.2	79	福 井
高島 良國	3.5	73	1 区
小林 又市	3.6	62	馬堀十二原
小井 澤ミツ	3.6	70	白 寿 荘
上原 源喜知	3.6	78	伏 部
石田 ハル	3.7	80	鷺ノ木 区
佐藤 玉尚	3.7	49	4 区
近嵐 昇司	3.8	48	松野尾浦組
高内 杉タマ	3.13	56	四ツ郷 屋
樋口 軍治	3.14	85	11 区
樋口 仁作	3.16	74	東 6 区
川見 ワカ	3.16	87	越前 浜
石田 ミノル	3.18	61	鷺ノ木 区
内藤 千春	3.18	2	9 区
佐藤 弘志	3.19	45	6 区

4月休日救急病院

外 科	内 科
11日 竹前医院 ☎ ③2809	11日 古寺医院 ☎ ② 2016
18日 県立吉田病院 ☎ 吉田 ②5111	18日 和田医院 ☎ 西川 2134
25日 町立巻病院 ☎ ②3111	25日 高木医院 ☎ ② 2208
29日 桑原医院 ☎ ②2221	29日 金子医院 ☎ ② 8030

昭和57年度 国定遺産台帳の閲覧
 4月9日～4月26日
 役場 庶務課

◆産業育成資金…限度額が300万円から350万円に引き上げられました。